

平成27年

No.1055 10月15日号

住みよさ発見 市民都市かすが

市報

かすが

- P02 春日市の家計簿
- P06 健全化判断比率と資金不足比率公表
- P08 市からのお知らせ
- P10 トピックス
- P11 情報ひろば
- P17 相談窓口／カンガルー通信
- P18 奴国写真館



今号の表紙

市内の中学校では、店舗での接客などを通じて、働くことの喜びや厳しさを学び将来の生き方を考える「職場体験」を行っています。9月2日、3日には、春日西中学校の4人の生徒が、市役所で仕事を体験しました。写真は、情報政策課で「市報かすが」の原稿を修正する生徒たち。

10月1日は
国勢調査

春日市の家計簿

平成26年度の市の決算がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

一般会計 市の行政運営の基本的な経費を扱う会計です。

《総括》

歳入は、地方交付税が減額となりましたが、歳入の根幹をなす市税は市たばこ税を除く全ての税目で増収となった他、国県支出金の増などにより、全体では増額となりました。

歳出は、積立金は減となりましたが、生活保護費や障がい者に対する給付などの扶助費、総合スポーツセンター施設整備事業費などの投資的経費が増となり、全体では増額となりました。

その結果、平成26年度は6億4850万円の黒字となり、平成27年度に繰り越しました。

区分	平成25年度	平成26年度
歳入額	312億8147万円	327億1087万円
歳出額	301億4463万円	317億3178万円
差引額	11億3684万円	9億7909万円
実質収支額(純黒字額)※	8億9003万円	6億4850万円

※「実質収支額(純黒字額)」は、「差引額」から翌年度に繰り越して使うことが決まっている財源を引いた額です。

平成26年度
決算

注:人口は平成26年度末人口(11万2452人)を基準にしています。

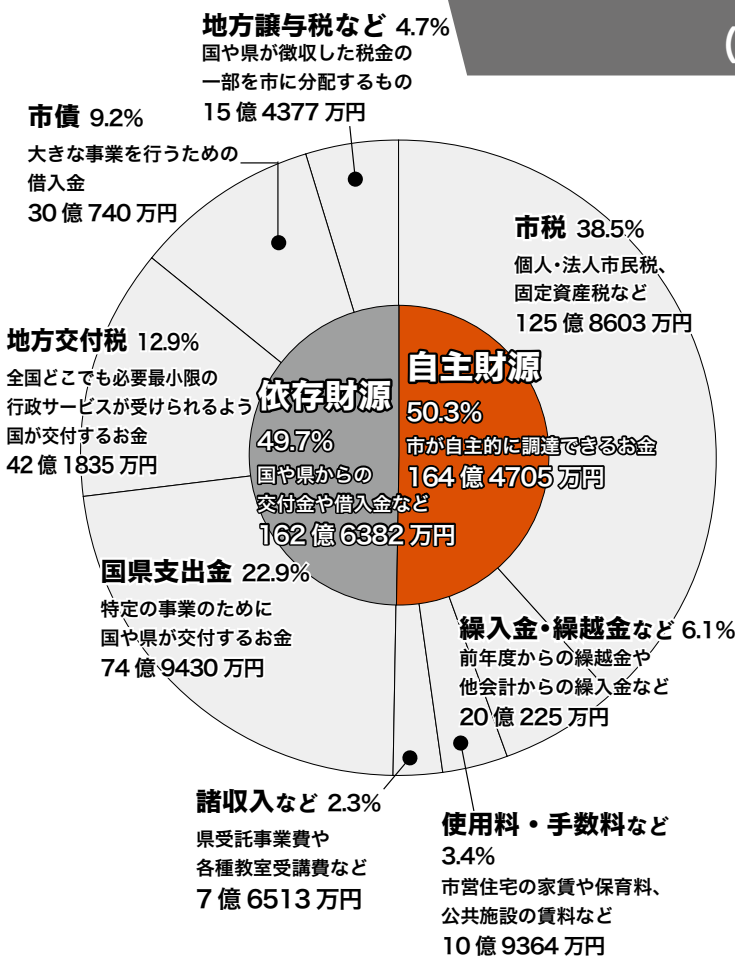
歳入 327億1087万円 (対前年度 14億2940万円の増額)

財源構造から見ると、自主財源が164億4705万円(50.3%)、依存財源が162億6382万円(49.7%)となりました。自主財源の割合は、前年度から2.4ポイント下がり、2年連続の低下となりました。

これは、大型公共施設の建て替えに伴う市債の借り入れや、国の消費税率引き上げ対策として実施された2つの給付金事業のための国庫支出金が増となったためです。自主財源のさらなる確保は、市の財源構造上の課題です。

主な増減内容(金額は対前年度増減額)

- ▶市税 2億8831万円増 ↑
市たばこ税を除く全ての税目で増収となりました。特に、個人の総所得の増に伴う市民税や固定資産税の増収が主な要因です。
- ▶市債 9億7630万円増 ↑
総合スポーツセンター施設整備事業や春日東中学校施設整備事業などのための借り入れが増になりました。
- ▶地方交付税 1億7132万円減 ↓
地方税収の増が見込まれたことにより、昨年度に引き続き減となりました。
- ▶国県支出金 4億6518万円増 ↑
国の社会資本整備総合交付金、2つの給付金事業に伴う国庫補助金などの増収が主な要因です。



歳出(性質別) 317億3178万円 (対前年度 15億8715万円の増額)

性質別分類では「どのような用途にいくらの経費が支出されたか」がわかります。

主な増減内容(金額は対前年度増減額)

▶義務的経費 8億1436万円増

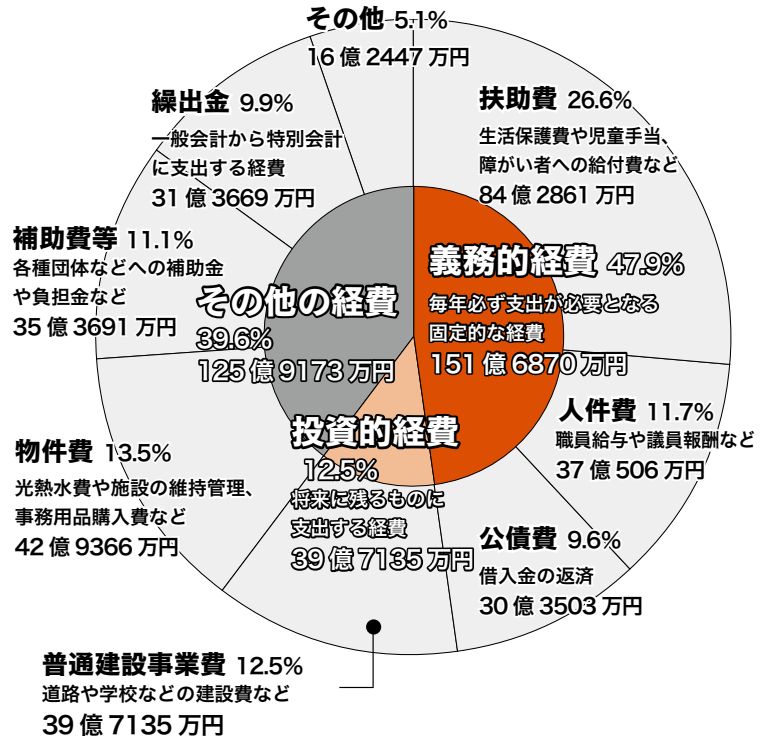
2つの給付金や障がい者に対する給付費、市債元利償還金などが増となりました。また、国の要請による職員の給与削減措置が終了したことなどにより、人件費も増となりました。

▶投資的経費 4億8623万円増

総合スポーツセンター施設整備事業、西鉄春日原駅周辺整備事業の事業費の増が主な要因です。

▶その他 2億8656万円増

公共施設等整備基金への積立額などが減となりましたが、県の都市計画道路長浜太宰府線の整備などに備えるための基金への積立額は増となりました。また、国民健康保険事業特別会計への繰出金などが増となりました。



歳出を目的別にみると…

目的別分類では、「どのような目的のために経費が支出されたか」がわかります。

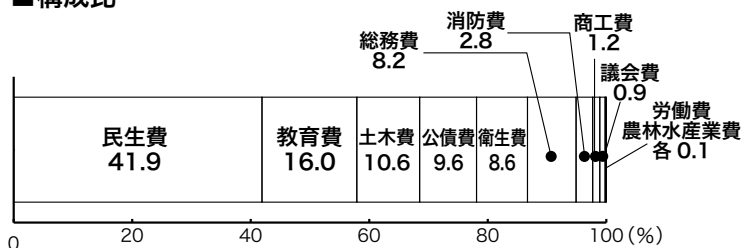
区分	目的	決算額	対前年度増減額	伸び率	市民1人当たりの決算額
民生費	子どもや障がい者、高齢者などの福祉のために	133億679万円	9億9539万円	8.1%	11万8333円
教育費	小・中学校の運営や、文化・スポーツの振興のために	50億7554万円	2億6039万円	5.4%	4万5135円
土木費	道路や公園など都市基盤の整備のために	33億7373万円	4504万円	1.4%	3万2円
公債費	借入金の返済のために	30億3505万円	6320万円	2.1%	2万6990円
衛生費	健康づくりやごみ処理、リサイクルなどのために	27億1911万円	▲278万円	▲0.1%	2万4180円
総務費	市の運営、戸籍、選挙などのために	26億936万円	2億1312万円	8.9%	2万3204円
消防費	市民の生命を守り、災害を防ぐために	8億8857万円	2838万円	3.3%	7902円
商工費	商工業の振興、中小企業の育成のために	3億9066万円	▲52万円	▲0.1%	3474円
議会費	議会の運営などのために	2億7693万円	894万円	3.3%	2463円
労働費	雇用拡大や失業対策などのために	3176万円	▲213万円	▲6.3%	282円
農林水産業費	農業振興などのために	2400万円	33万円	1.4%	213円
その他	その他の支出	28万円	▲2221万円	▲98.7%	3円
合計		317億3178万円	15億8715万円	5.3%	28万2181円

※▲はマイナスを表します。

■主要な事業(金額は平成26年度事業費)

- ▷[2つの給付金]の給付 3億7385万円
- ▷小中学校施設耐震化 1億4547万円
- ▷春日東中学校施設整備 3億9010万円
- ▷総合スポーツセンター施設整備 13億6366万円
- ▷西鉄春日原駅周辺整備 3億2955万円

■構成比



特別会計等 特定の事業を行うため一般の歳入歳出と区分して処理する会計です。

特別会計等の財源不足のうち、一般会計で負担することが認められている経費については、一般会計からの繰り入れを行いました。

会計区分	歳入(収入) ①	歳出(支出) ②	差引額 ①-②	一般会計からの繰入金	市民1人当たりの繰入金額	
国民健康保険事業特別会計 (国民健康保険の運営のための会計)	110億8603万円	104億5272万円	6億3331万円	13億1295万円	1万1676円	
後期高齢者医療事業特別会計 (後期高齢者医療の運営のための会計)	12億6037万円	11億9454万円	6583万円	2億2345万円	1987円	
介護保険事業特別会計 (介護保険の運営のための会計)	56億8849万円	55億9657万円	9192万円	8億2894万円	7371円	
下水道事業会計 (下水道の管理・運営のための会計)	収益的収支	23億4737万円	20億6421万円	2億8316万円	4億7646万円	4237円
	資本的収支	7億3045万円	15億7049万円	▲8億4004万円 (※)		

※下水道事業会計の資本的収支の不足分は、内部留保資金で補ってんしています。
※▲はマイナスを表します。

一部事務組合

一部事務組合は、市単独で行うよりも、複数の市町村で実施する方が効率的、効果的な事務を広域処理するために設置されています。春日市が負担金を支出している一部事務組合の決算収支の状況は下表のとおりです。

団体名	歳入総額 ①	歳出総額 ②	歳入歳出差引 ①-②	春日市負担金	市民1人当たりの負担金額	
春日大野城衛生施設組合 (し尿、不燃物の処理など)	5億2765万円	4億7951万円	4814万円	1億8942万円	1684円	
春日・大野城・那珂川消防組合 (消防に関する業務など)	22億5141万円	22億1700万円	3441万円	8億4794万円	7541円	
筑慈苑施設組合 (火葬場の運営など)	2億6837万円	2億3620万円	3217万円	3737万円	332円	
福岡県自治振興組合 (市町村職員の研修、公文書館の運営など)	2億5195万円	2億3875万円	1320万円	147万円	13円	
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合 (非常勤消防団員に係る災害補償に関する事務など)	9732万円	9625万円	107万円	75万円	7円	
筑紫自治振興組合 (筑紫地区地域活動支援センターつくしびあの運営など)	4305万円	3922万円	383万円	914万円	81円	
福岡都市圏南部環境事業組合 (可燃ごみの処理施設設置に関する事務など)	95億9222万円	95億3260万円	5962万円	2億3278万円	2070円	
福岡県後期高齢者医療広域連合 (後期高齢者医療制度の事務など)	一般会計	46億 830万円	44億8939万円	1億1891万円	590万円	52円
	後期高齢者医療特別会計	7118億2806万円	6773億2619万円	345億 187万円	19億2941万円	1万7158円

※上水道事業を行う「春日那珂川水道企業団」の決算状況については、同企業団ウェブサイト (<http://kasuga-nakagawa-suido.or.jp/>) で公開されます。

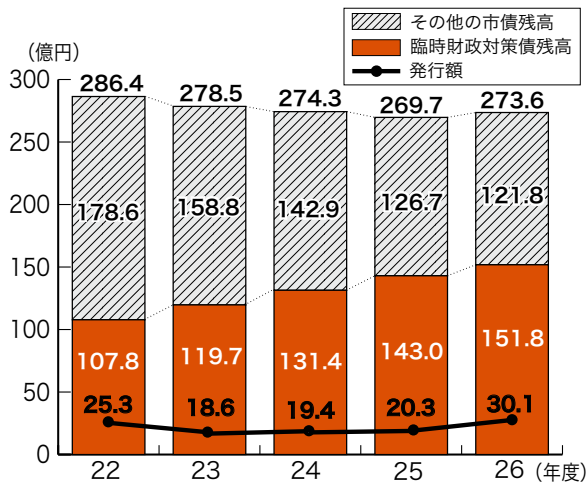
市債(ローン)および基金(預金)の状況

市債(市の借金)

市債は、道路や公共施設などを造るために借り入れた借金です。一般会計における市債の発行額と残高の推移は次のとおりです。

市債残高は増加へ転じました。これは、総合スポーツセンターなどの建て替え工事を行っているためです。今後も、大型公共施設の更新が予定されているため、増加する見込みです。

■市債発行額と残高の推移(一般会計)

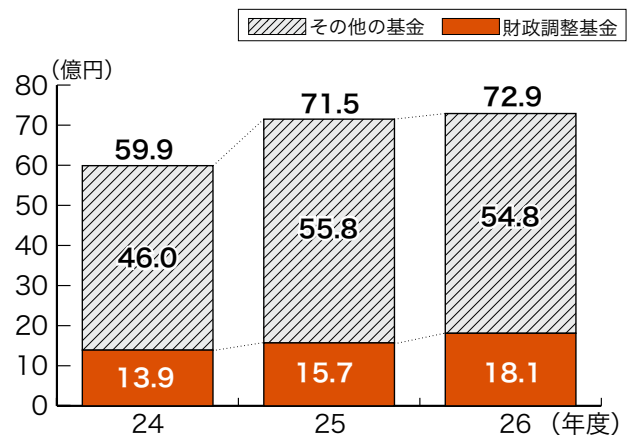


基金(市の預金)

基金は、特定の目的のために資金の積み立て(運用)などを行う市の預金です。そのうち、財政調整基金は、予期しない収入の減少や災害などによる突発的な支出に備えるためのものです。

平成26年度は県施行都市計画道路事業等整備基金や公共施設等整備基金などを積み立て、市民スポーツセンター整備基金などを取り崩した結果、市の預金が約1.4億円増加しました。

■基金残高の推移

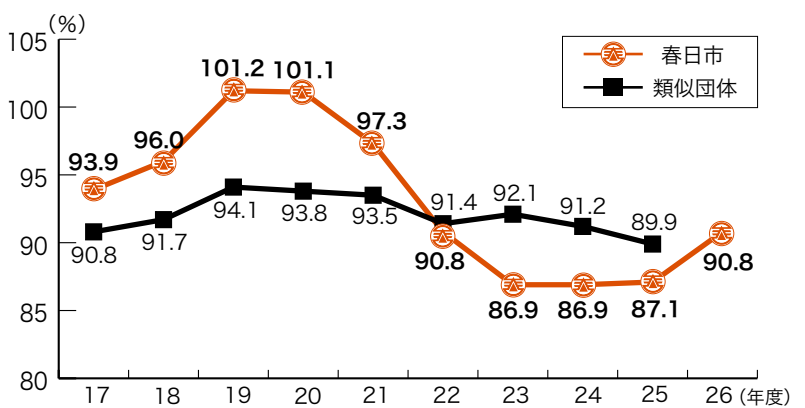


経常収支比率 90.8% (平成25年度 87.1%)

「経常収支比率」は、財政構造の弾力性を表す指標で、地方税や地方交付税など毎年収入がある一般財源に対する、毎年固定的に支出される経費の割合です。この割合が高いほど投資的な経費に充てる余裕が少なくなり、財政運営が厳しくなります。

市の経常収支比率は、前年度から3.7ポイント低下し、90.8%になりました。これは、市税などの増による経常一般財源等収入の増加率を、物件費(消費税率の引き上げ、ごみの収集運搬など)、扶助費(障がい者に対する給付費や生活保護費など)、繰出金(介護保険事業特別会計など)などの増による経常的経費の増加率が上回ったことが要因です。

■経常収支比率の推移



※1 類似団体とは、全国の市の中で春日市と人口・産業構造が類似した団体を指します。県内では飯塚市、県外では東京都青梅市などが類似団体です。
 ※2 類似団体の平成26年度数値はまだ公表されていません。

大型公共施設などの更新事業の推進により、今後は借金の残高増加が見込まれますが、引き続き可能な限り新規の借り入れを抑制し、また、自主財源の確保、事務事業の一層の見直し、適正な受益者負担を図ることで、健全な財政運営に努めます。

問い合わせ先 財政課財政担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1145

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>

「健全化判断比率」と「資金不足比率」 を公表します(平成26年度決算)

地方公共団体の財政破綻を未然に防ぎ、財政再生や健全化を図るため、平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布されました。この法律で、財政運営の健全性を診断するための健全化判断比率と資金不足比率を公表することが、地方公共団体に義務付けられています。春日市でもこれらの比率を算定し、財政運営の健全性を診断しましたので報告します。

春日市の財政は健全な状態です

健全化判断比率はいずれも早期健全化基準を大きく下回っています。これは、市の財政が健全な状態であることを示しています。



△市マスコットキャラクター
あすかちゃん、かすがくん

健全化判断比率とは？

①「実質赤字比率」、②「連結実質赤字比率」、③「実質公債費比率」、④「将来負担比率」の4項目があり、地方公共団体の赤字の度合いなどを診断します。

★診断のための目安として、早期健全化基準、財政再生基準が設けられています。



【早期健全化基準】

この基準を超えた場合、財政健全化計画を立てることが義務付けられるなど、外部の厳しいチェックを受けた上での自主改善努力が求められます。



【財政再生基準】

この基準を超えた場合、財政再生計画を立て、外部の厳しいチェックを受け、国などの指導の下で財政再生に取り組むこととなります(将来負担比率には財政再生基準なし)。

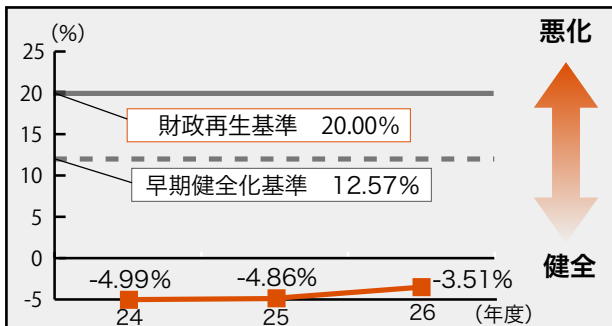
①実質赤字比率

普通会計※1の赤字の度合い

この比率が高いほど赤字額が大きくなります。

【算定結果】 - %※2 (-3.51%)

黒字の場合、数値化するとマイナスになります。
(比率の推移)



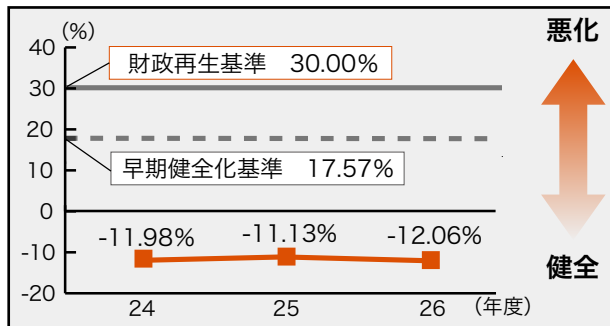
②連結実質赤字比率

全会計の赤字の度合い

この比率が高いほど赤字額が大きくなります。

【算定結果】 - %※2 (-12.06%)

黒字の場合、数値化するとマイナスになります。
(比率の推移)



※1 普通会計は、決算上の会計で、春日市では一般会計が該当します。

※2 実質赤字比率、連結実質赤字比率において赤字がない(黒字である)場合には、「-」で表記します。同時に過去の比率との比較を行うため、数値化しています。

③実質公債費比率

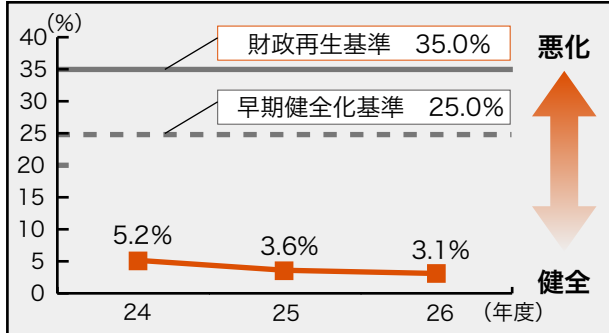
借金の返済金などが財政を圧迫している 度合いの3カ年平均値

この比率が高いほど、借金の返済金などで財政が圧迫されているといえます。

【算定結果】 3.1% (平成24～26年度平均)

前年度から0.5ポイント改善し、制度開始後、最も良い数値になりました。

〈比率の推移〉



④将来負担比率

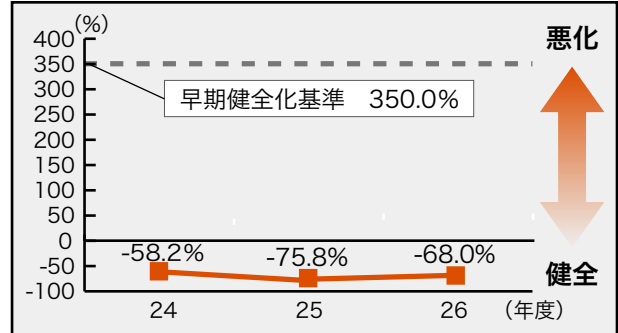
将来の収入との比較で、借金残高などの負債が 将来の財政を圧迫する度合い

この比率が高いほど、将来の財政が圧迫される恐れがあるといえます。

【算定結果】 - %_{※3} (-68.0%)

将来の収入が負債を上回る場合、数値化するとマイナスになります。

〈比率の推移〉



※3 将来負担比率において、将来の収入が将来の負債を上回っている場合には、「-」で表記します。同時に過去の比率との比較を行うため、数値化しています。

資金不足比率とは？

市が実施する下水道事業の経営状態を、資金不足の度合い(資金繰りの危険度)から個別に診断するための比率です。この比率が高いほど資金繰りが危険であるといえます。

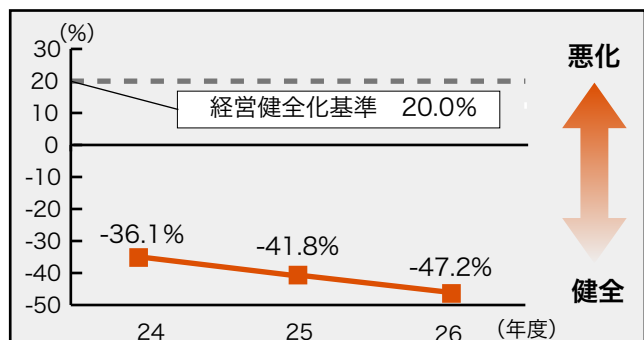
★診断のための目安として、経営健全化基準(20.0%)が設けられています。

この基準を超えた場合、経営健全化計画を立て、外部の厳しいチェックを受けた上での自主改善努力が求められます。

【算定結果】 - %_{※4} (-47.2%)

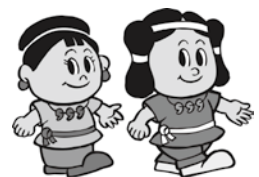
- ▷ 資金不足がない(資金繰りに問題がない)場合、比率はマイナスになります。
- ▷ 経営健全化基準を大きく下回っているので、下水道事業会計の経営は健全であるといえます。

〈比率の推移〉



※4 資金不足比率において、資金不足がない(資金繰りに問題がない)場合には、「-」で表記します。同時に過去の比率との比較を行うため、数値化しています。

春日市の財政は健全な状態にありますが、
今後も一層適正な財政運営に努めます。



問い合わせ先 財政課財政担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1145

平成27年度全国学力・学習状況調査 結果を公表します

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1153

この調査は、小学6年生と中学3年生を対象に、学習の定着状況や学習に関する意識などを調査し、学力向上に役立てるために毎年実施されています。4月21日に行われた同調査の、市内小中学校の結果は次のとおりでした。各学校は毎年、学力調査の結果を踏まえ、学力向上に向けたさまざまな取り組みを進めており、その結果、今年度の学力調査では、県・全国の平均点を全ての教科で上回りました。

■市の結果(県、全国との比較)

	小学校					中学校				
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
春日市	73.2	70.6	78.4	46.9	63.1	79.0	68.8	67.5	46.5	55.3
福岡県	69.8	65.1	74.7	44.2	59.5	74.6	64.5	62.2	39.8	51.3
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0

※「A」は主に知識に関する問題、「B」は主に活用に関する問題です。

※上記の数値は平均得点です。

募集します 男女共同参画川柳

人権政策課 人権男女共同参画担当 ☎(584)1201 ☎(584)1181

平

成28年3月5日(土)に行う男女共同参画フォーラムのイベントの一環として、「認め合い、支えあう、男女共同参画社会づくり」をテーマに、川柳(5・7・5の文体、季語は不要)を募集します。

入して送る(一通で複数作品の応募可)

受賞作品は、同フォーラム会で書の作品として展示し、男女共同参画に関する啓発に活用します(展示後受賞者に進呈)。

※展示・作品化をするときに、雅号やペンネームを希望する人は、事前に知らせてください。

対象 市内に居住する人

※詳しくは、市ウエブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>)の「男女共同参画川柳募集要領」を見てください。

募集内容 子育て、親子、夫婦、学校、職場、地域、PTA、恋愛などで男女共同参画について日頃思ったことや感じていることなど

作品例(じよなさんクラブ会員作)
▽支え合い いつの間にやら 共白髪
▽いいんだよ 散歩の妻は 三歩前
▽自治会に 新風おこす 女性たち
▽パパ料理 隠し味です 思いやり

応募の注意点

▽自作で未発表のものに限る
▽作品は返却不可で、著作権は市に帰属する

▽1人5作品まで応募可

▽パパ料理 隠し味です 思いやり

選考方法 同フォーラム実行委員会じよなさんクラブの会議で、最優秀作品と優秀作品を選考

応募先 人権政策課(〒816-0806光町1-73市男女共同参画・消費生活センターじよなさん)

秀作品を選考

※受賞者には、直接通知します。

応募方法 11月30日(月)までに、はがき、封書、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、生年月日、電話番号、応募作品を記

〒816-0806 春日市男女共同参画・消費生活センター
じよなさん
iyonasan@city.kasuga.fukuoka.jp

功績をたたえて 第28回春日市表彰式

総務課 総務法制担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1145

市は、毎年11月3日の「文化の日」に、福祉、教育、スポーツなどさまざまな分野で市の発展に寄与した人や市民の模範となる人などを表彰しています。

表彰者の功績をたたえるため、ぜひ来場してください。なお、式典の第一部では、周眺丹さん(ふれあい文化センター音楽の玉手箱登録音楽家)の楊琴による祝賀の演奏を予定しています。

※被表彰者については、10月27日(火)から市ウェブサイトを(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)でお知らせする予定です。

日時 11月3日(火)
午前10時～正午(予定)

場所 ふれあい文化センター旧館1階サンホール(大谷6-24)

※車で来場する場合は、大谷小学校の校庭に駐車してください。

第13回ペットのフナー掃大作戦

環境課 生活環境担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1147

ペットの飼い主のマナー向上のため、「ペットのフナー掃大作戦」を行います。

散歩時のふんの放置など、一部の心無い飼い主のマナー違反のせいで、多くの人が不快な思いをしています。

飼い主一人一人がマナー向上を意識して行動すれば、人とペットは快適に暮らすことができます。

この作戦に参加して、一緒にペットのふんを回収しながら、マナー向上について考えてみましょう。

参加は無料で、申し込みも不要です。

日時 10月27日(火)(雨天中止)

午後4時～5時
場所 白水大池公園(下白水209)

※当日は、白水大池公園管理棟前に集合してください。

内容 白水大池公園内に放置されたペットのふんを拾う
※午後3時から、犬の飼い主同士の交流を図りながら、しつけの必要性や大切さを体験してもらおう、しつけゲームを行います。飼い犬と一緒に参加してください。

ジェネリック医薬品を活用しませんか

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に開発された、新薬と同じ有効成分・効果を持つ医薬品で、国の認可のもと製造販売されています。

新薬より価格が安いため、利用することで、皆さんの医療費負担が下がります。市国民健康保険(市国保)財政の負担も軽減されます。また、飲みやすく工夫された薬もあります。

なお、市国保は、ジェネリック医薬品差額通知(新薬から切り替えた場合の薬代の軽減額を試算したものの)の送付、ジェネリック医薬品希望カードケース(被保険者証ケース)の交付を実施しています。切り替えを希望する際に活用してください。

※全ての先発医薬品にジェネリック医薬品があるわけではありません。切り替えを希望する際は、医師や薬剤師に相談してください。

平成27年国勢調査

国勢調査へのご回答ありがとうございます。

なお、回答が済んでいない人は、至急、調査票に記入し提出してください。

国勢調査への回答が確認できない場合は、10月下旬に調査員が改めて訪問して回収します。

不明な点があれば、問い合わせてください。

問い合わせ先 地域づくり課商工農政担当(市役所4階)
☎(584)1111(代表)
☎(584)1153



チャレンジする心を育む

第5回知のチャレンジKASUGA

9月5日、春日野小学校で、市内の小学校に通う5・6年生とその保護者、市に居住する20歳以上の市民(学生を除く)を対象に、第5回知のチャレンジKASUGA(市教育委員会主催)を行いました。

これは、国語と算数の問題への挑戦を通して、子どもたちにチャレンジする心を育んでもらうことと、保護者や一般市民の皆さんに、生涯学習の一つとして楽しんでもらうことを目的に開催。

テストを終え、親子で参加した春日北小学校に通う児童は「(答えが)合っていると思っていたところが間違っていた悔しかった」とテストを振り返り、父親は「子どもが何を勉強しているのか分かったので、受けることができてよかった」と感想を述べました。



△真剣に問題を解く参加者たち

春日市民吹奏楽団

第63回全日本吹奏楽コンクール出場決定

春日市民吹奏楽団が、第60回九州吹奏楽コンクール(一般社団法人全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社主催の第63回全日本吹奏楽コンクール予選)で金賞を受賞、全22チーム中上位3チームに選ばれ、10月25日に北海道で行われる全国大会出場を決めました。

同吹奏楽団は、昭和53年に春日市内の中学校卒業生で結成し、今年で37年目。昨年24年ぶりに全国大会への出場を果たし、今年は2年連続での出場です。

全国大会出場に先立ち、9月7日、市役所を訪れた同吹奏楽団団長の^{おおつやま}大津山さんは「去年、全国大会でさまざまなことを学びました。今年は、さらに輪をかけて、自分たちのベストな演奏をしたいです」と意気込みを語りました。それを受け市長は「心に響くような演奏をしてほしい。期待しています」と激励の言葉を述べました。



△全国大会出場の報告に訪れた春日市民吹奏楽団の皆さん。左から、山本(やまもと)教育長、大津山さん、市長、八尋(やひろ)さん、楠野(くすの)さん

市民の安全を守るために

第45回春日市消防操法大会

市消防団員の消防技術の向上や、士気高揚を目的に、8月29日、春日東中学校で、第45回春日市消防操法大会を行いました。

大会は、ポンプ車、小型ポンプの2部門で審査。ポンプ車操法では、本部・東・西・南分団の4分団が出場し西分団が優勝。小型ポンプ操法では、本部・北・西分団の3分団が出場し北分団が優勝しました。

また、当日は、市消防団の女性団員による軽可搬ポンプ操法の実演も行われました。

操法大会のあいさつの中で市長は、団員の努力をねぎらい、「日頃の訓練で培った技術を災害の場面でも発揮し、市民の信頼に応えてください」と激励しました。

それぞれの操法で優勝した西・北分団は、9月20日にJA筑紫本店グラウンド(筑紫野市)で行われた筑紫地区消防操法大会にも出場。両分団とも優勝こそ逃しましたが、訓練の成果を遺憾なく発揮した素晴らしい操法を行いました。



△小型ポンプ操法で優勝した北分団の操法

情報 *i* ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

歴史散歩参加者募集 古代の筑後を巡ろう

筑後地方の山城(高良山神籠石)や役所跡(筑後国府)を探索します。今年は大野城・基肄城が築造されて1350年です。これらと同じ時代の遺跡を巡り、古代の歴史を学んでみませんか。参加は無料です。

日時 11月21日(土)(雨天中止)
午前9時～午後4時

集合場所 奴国の丘歴史資料館
(岡本3-157)

※バスで現地へ行き、徒歩で史跡



を巡ります。

定員 37人(申込先着順)

申込方法 10月21日(水)～11月20日(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館
☎(501)1144
☎(573)1077

水郷ひたの森つくり 参加者募集

私たちが住んでいる福岡都市圏は、使用する水道水の約3分の1を筑後川の水に頼っています。「水」の大切さを学び、筑後川への感謝の気持ちを込めて「植樹活動」を行います。参加は無料です。

対象 福岡都市圏に居住している人(小学生以下は保護者同伴)

日時 11月29日(日)
午前8時～午後5時(受付:午前7時40分～7時50分)

※少雨決行・荒天中止です。
集合解散場所 福岡市役所(福岡市中央区天神1-18-1)

活動場所 大分県日田市(萩尾市有林)

定員 80人(応募者多数の場合抽選)

持ってくるもの 山の中で作業できる服装、長靴(雨天時)、

着替え、雨具、水筒など※昼食は準備します。

申込方法 11月11日(水)必着までに、はがき、ファックス、Eメールのいずれかで応募者全員の郵便番号、住所、氏名(よみがな)、年齢、電話番号(緊急連絡先)を記入して申し込む

申込・問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合(〒810-8620福岡市中央区天神1-18-1)
☎(733)5004
☎(733)5005
✉fvgv9840@nb.infoweb.ne.jp

市民図書館 おはなし広場(秋)

年齢別のおはなし会「おはなし広場(秋)」を開催します。絵本の読み聞かせや紙芝居など、楽しい話を用意しています。ぜひ家族で参加してください。

参加は無料で、申し込みも不要です。

期日 11月7日(土)

内容・時間 (各回30分程度)

▽0・1・2歳からのおはなし会
午前11時～

▽紙芝居のへや
午前11時30分～

▽3歳からのおはなし会
午後2時～、午後2時30分～

▽小学生のおはなし会



場所 ふれあい文化センター旧館
1階集会室A(大谷6-24)

問い合わせ先 市民図書館
☎(584)4646

☎(584)3900

お宝文化人第8回 「さくら会」福祉演芸会

お宝文化人を中心に、芸能部門で活動している人が集まり発足した「さくら会」が、今年も福祉演芸会を行います。入場は無料です。

日時 11月6日(金)
午後1時30分～3時(開場:午後1時)

場所 市社会福祉協議会福祉センター12階大会議室(昇町3-1101)

内容 お笑い芸、民謡、マジック、博多仁和加、安来節(どじょうすくい)、日舞おてもやん、津軽三味線演奏など

問い合わせ先 さくら会事務局
谷

☎(574)0295(☎兼用)

安全安心ポイント

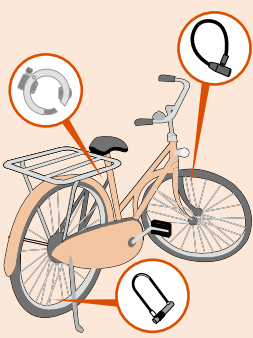
自転車、オートバイ盗に注意

自転車盗の約53%、オートバイ盗の約22%は、鍵を掛けていたにもかかわらず、被害に遭っています。

これらの被害は、公共の駐輪場、アパート・マンションなどの自宅の駐輪スペース、路上などでも多発しています。

自転車、オートバイ盗の被害に遭わないために

▽購入時に付いている鍵だけでなく、ワイヤー錠などの補助錠を使用する
▽明るく管理された駐輪場に止め、二重ロックをする
▽不正開錠に強い「馬てい錠」リンドー型など、防犯性能の高い部品を利用する



問い合わせ先

▽安全安心課防犯安全担当
☎(584)1111(代表)

☎(584)1143

▽春日警察署安全安心まちづくり推進室
☎(580)0110(☎兼用)

航空自衛隊春日基地

春日基地開設56周年記念行事

基地を解放して、ヘリコプターなどの装備品展示や航空学生によるファンシードリル、大抽選会、売店の出店などを行います。
※天候などの理由で中止する場合があります。

日時 10月24日(土)

午前9時～午後2時

場所 同基地(原町3-1-1)

※駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

※詳しくは、ウェブサイトを(<http://www.mod.go.jp/asdf/kasuga/index.html>)を見てください。

問い合わせ先 同基地

☎(581)4031(☎兼用(内線:5907))

福祉

市民福祉講座

参加者募集

市社会福祉協議会は、平成27年度市民福祉講座を行います。

参加は無料で、託児(無料、各20人、5カ月以上の未就学児)もあります。

手話通訳、要約筆記が必要な人は、事前に連絡してください。

○寝たきりトークショー〜笑

(じょう)がい者なほ〜

日時 11月14日(土)

午前10時～正午

講師 阿曾太一さん(お笑い芸人あそどつく)

託児申込期限 11月2日(月)

○心地よい暮らしのための片づけ術(仮)

日時 11月21日(土)

午前10時～正午

講師 里館友子さん(暮らし美人化計画ハウスキーピンGsan代表)

託児申込期限 11月9日(月)

場所 市社会福祉センター2階大会議室(昇町3-1-01)

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関を利用してください。

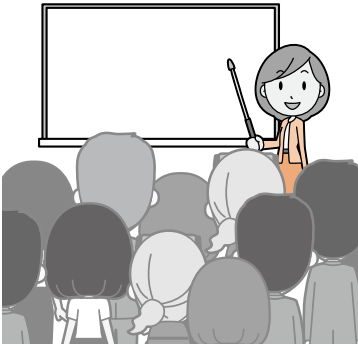
定員 各100人(申込先着順)

申込方法 10月19日(月)以降、電話かファックスで申し込む

申込・問い合わせ先 同協議会地域福祉課

☎(581)7225

☎(581)7258



子育て

地域子育て事業支援者交流会

参加者募集

市内各地区公民館では、乳幼児の健やかな発達と保護者の育児不安の解消や友達づくりを目的に、子育てサロンや自主運営の育児サークルなどが開催されています。

サロンやサークルで「どんな活動をしているのか」、「会を運営していく上で感じること」などを話してみませんか。

対象 次のいずれかに該当する人

▽自主育児サークル、自治会の子育てサロンに携わっている、または今後活動予定である

▽サロンやサークル活動のサポートに関心がある

日時 12月1日(火)

午後2時～4時

場所 市役所2階大会議室

内容 市の子育て支援報告、歌や遊び、情報交換会など

申込方法 10月30日(金)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで氏名、電話番号、サークル(サロン)名を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課(ぐくすくプラザ内)

☎(584)1010

☎(584)7739

■ Kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

fukuoka.jp

ファミサポがすが

おねがい会員説明会

「子育ての手伝いをしてほしい人(おねがい会員)」と子育ての手伝いをしたい人(まかせて会員)が支えあう「ファミリリー・サポート・センターがすが」のおねがい会員になるための説明会です。

受講は無料で、託児(無料、申込先着順、20人、生後3カ月以上)も行います。

※子どもとの同席はできません。

日時 11月17日(火)

午前10時～正午

場所 すくすくプラザわんぱくルーム(須玖南2-1-20)

申込方法 10月15日(木)～30日(金)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

※詳しくは、市役所ロビー、ふれあい文化センター(大谷6-24)、いきいきプラザ(昇町1-120)、すくすくプラザに置いてあるチラシを見てください。

申込・問い合わせ先 同センター

がすが事務局(すくすくプラザ内)

☎(584)7700

☎(584)7739

■ famisapo@city.kasuga.fukuoka.jp

fukuoka.jp

子育て支援センター

はじめまして♪あかちゃん

同センターは、生後2カ月から6カ月(5～8月生まれ)の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビューや、友達づくりを応援しています(父親の参加可)。

月齢が近い子どもとの親子同士で交流を楽しみませんか。

※2日間とも参加できる人で、初めて参加する子どもが対象です。

※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

日時 11月6日(金)、10日(火)

午前10時30分～11時30分

場所 すくすくプラザ(須玖南2-1-20)

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士・保健師による相談(希望者のみ)

定員 12組(申込先着順)

申込方法 10月16日(金)～31日(土)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで子どもの名前、生年月日、居住地区、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援担当

☎(584)1010

☎(584)7739

■ Kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

fukuoka.jp



九州経済産業局は、毎年10月をエネルギーと環境を考える月間「エナコロジーマンス」と位置づけており、九州各地で省エネ、リサイクル、再生可能エネルギー、温暖化対策などのエネルギーや環境問題をテーマにしたイベントが開催されます。

○市環境フェア

市でも、省エネやエネルギー、動物愛護、ごみ問題について考える環境フェアを行います。

日時 10月18日(日)

午前10時～午後2時

場所 市役所市民ホール他

内容

▷省エネコーナー

どんぐり細工、自転車発電体験、廃油石けん作りなど

▷動物愛護コーナー

ペットの飼い方相談、プラバンの迷子札作成

▷ごみ減量コーナー

ごみの積み込み体験、ダンボールコンポスト講習会

▷ガレージセール

家庭の不用品を安価で販売

○環境フェスティバルふくおか2015

日時 10月17日(土)～18日(日)

午前10時～午後4時

場所 福岡市役所西側ふれあい広場(福岡市中央区天神1-8-1)

○環境フェスタin太宰府「まほろばのもり2015」

日時 10月25日(日)

午前10時～午後3時

場所 太宰府市民の森(太宰府市観世音寺)

この機会に、さまざまなイベントに参加して、環境について一緒に考えてみませんか。

問い合わせ先 環境課

☎(584)1111(代表) ☎(584)1147

**子育ては楽しくあなたらしく
小さな命のキセキ**

「ママ♡さぼ〜と」(市社会教育関係団体)は、「Nっこクラブカンガルーの親子」(1500名未満で生まれた低出生体重児のための親子の会)の協力を得て、「小さな命のキセキ」と題し、小さく生まれた赤ちゃんの講演会と写真展を行います。

参加は無料で、申し込みも不要です。

○講演会

日時 10月30日(金)

午前10時30分～正午

講師 登山万佐子さん(Nっこクラブカンガルーの親子代表)

○写真展

日時

▽10月30日(金)

正午～午後3時

▽31日(土)

午前10時30分～午後3時

※写真展会場で、フリーマーケットも同時開催します。

場所 春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭(須玖北5-1-55)

問い合わせ先 春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭

☎(589)33388
☎(589)33999

離乳食教室

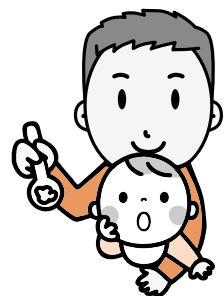
参加者募集

赤ちゃんの食事量や内容で悩んでいる人を対象に、離乳食の作り方や進め方を学ぶ教室(離乳食中期以降の話が中心)です。

託児(1人300円、申込先着順、15人もあります)。

対象者 6～8カ月の子どもの保護者

日時 11月19日(木)



午後1時30分～2時50分
(受付:午後1時～)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、飲み物、託児に必要な道具(名前を記入)

申込方法 10月15日(木)～30日(金)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、子ども名、性別、生年月日、

合抽選)

健康

**食生活改善推進員と作る
減塩みそづくり教室参加者募集**

日本人の食生活に欠かすことのできないみそを、塩分控えめで手作りしてみませんか。

日程 12月1日(火)、11日(金)

時間 各日とも午前10時～正午、午後2時～4時

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)
※全日程、内容は同じです。

募集人数 各30人(初めて参加する人優先で、申込多数の場合抽選)

合抽選)

託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134
☎(501)0051

参加費(実費) 1kg490円程度(1人3gまで)

申込方法 11月2日(月)(消印有効)までに、往復はがき(宛名面に住所、氏名を記入し、通信面は白紙)に、住所、氏名、電話番号、必要なりその分量、参加希望日時(第1・2希望まで)を記入して送る

※希望日時は、人数に応じて調整する場合があります。

※当日は、家庭のみそ汁の塩分測定も行います。興味がある人は、みそ汁を50ml程度持参してください。

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当(〒816-0085)

昇町1-120いきいきプラザ内「みそづくり教室」係

☎(501)1134
☎(501)0051

**気軽に相談してください
栄養相談**

生活習慣病や子どもの食事が気になる人など、食生活に関する悩みについて、管理栄養士が無料で相談に応じます。

※前日までに予約が必要です。詳しくは問い合わせてください。

日時 10月20日(火)、11月4日(水)

午後1時30分～4時30分
うち1時間程度

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

予約・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134
☎(501)0051

相談

**実施します
暴力被害集中相談**

暴力団などによる暴力被害者の早期救済を目的に、警察、弁護士会、暴追センター、各自治体など



が連携して、左記のとおり面接や電話による集中相談を実施します。

日時 10月24日(土)

午前10時～午後4時

場所 福岡市暴力追放相談センター(福岡市中央区天神1-8-1 福岡市役所2階)

相談電話

☎(711)4076

問い合わせ先 (公財)県暴力追放運動推進センター

☎(651)8938
☎(651)8988

講演講座

**デートDV防止講演会
参加者募集**

11月12日から25日までは、女性に対する暴力をなくす運動期間です。

DV(ドメスティックバイオレンス)とは、親密な関係にある(あった)人から加えられる暴力のことです。DVは、中学生や高校生などの若い世代にも起こっています。このような恋人間で起こるDVを「デートDV」と呼びます。

今回、このデートDVに焦点をあて、思春期における男女の対等で理想的な付き合い方について学ばず講演会です。

参加は無料で託児(無料、10人、5カ月以上の未就学児)もありま



すが、事前に申し込みが必要です。手話通訳もあります。

日時 11月18日(水)

午後7時～8時30分

場所 市男女共同参画・消費生活センター(よななさん研修室(光町1-73))

演題 あなたの子どもは大丈夫?身近に潜むデートDV

講師 重永侑紀さん(特定非営利活動法人にじいろCAP代表理事)

定員 50人

申込方法 11月11日(水)までに、電話、ファックス、メール

のいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

※託児は、11月4日(水)までに申し込んでください(申込先着順)。

申込・問い合わせ先 人権政策課 人権男女共同参画担当

☎(584)1201
☎(584)1181

✉ jyonasan@city.kasuga.fukuoka.jp

春日風土記

第310号

春日の地名 その2

|| 狐谷 ||



上白水地区に狐谷という字があります。場所は、天神山小学校の東大土居交差点の南西、白水池に囲まれた一帯です。現住所でいえば、天神山3丁目から5丁目にかけての丘陵部に当たります。開発される以前は丘陵に浅い谷が切れ込むような地形でした。

昔はこの辺りから、白水池にかけて赤松が多く、マツタケが採れたという話を以前の調査でもよく聞きました。春日でマツタケが採れたなんて現在では信じられません。狐谷の名の由来は、この丘陵地の谷にキツネが生息していたからではないかと考えています。しかし、実際にキツ



△狐谷の名が残る児童遊園

ネを見たという人はいませんでした。ただマツタケの話といい、この地域は優れた自然環境だったのでしょう。キツネと付く地名は各地に見られます。キツネの生息していた場所だけでなく、例えば狐尾など、キツネの尻尾の形状から来た地名もあります。

キツネといえば、タヌキを忘れることはできません。地名で見ると、筑前ではキツネに比べてタヌキは圧倒的に少ないです。タヌキはキツネより私たちの身近にいる動物です。私は下白水に住んでいます。10年位前に家の近くでタヌキを見ました。しかし、近くでキツネを見たという人はほとんどいないでしょう。キツネの方が見ることは少なかったのですが、反対にそこに生息していれば人々の記憶に残り、地名化したのだと私は考えます。

逆に家の周りにいたネズミやイタチの地名は、非常に少ないのです。地名は、その地域の人がその場所を特定し区別するために付けられます。ネズミやイタチはどこにでもいて特徴にならず、また、人々にとって益となることもないので、名付けにくかったのではないかと考えます。

春日市郷土史研究会

寺崎直利

月イチ子どもアートクラブ 絵画編

絵が好きな子どもはもちろん、苦手な子も大丈夫です。絵の具、クレパスを使って楽しく自由に描きましょう。

日程 10月24日、11月28日、12月26日の土曜日

クラス・時間

○幼児(3〜6歳)クラス

▽一部 午前9時〜10時15分

▽二部 午前10時30分〜11時45分

分

○小学生クラス

▽一部 午後1時〜2時30分

▽二部 午後2時30分〜4時

場所 ふれあい文化センター旧館
2階実習室A(大入合6-124)

参加費 1回1600円

申込方法 電話かEメールで、氏名、電話番号、メールアドレス、希望日を伝える

申込・問い合わせ先 檫の森美術館 吉村

☎ 060(3696)0123

✉ keihamm@yahoo.co.jp

🌐 <http://ameblo.jp/keihamm/>



ひとあいだ 人の間

白水小学校6年 曾田 小春

人とかわることって、とても大事だと思います。私が一番、生活の中で楽しいと感じるのは友達や家族など、身近な人といえる時です。ふつうに話したり、遊んだり、笑ったりすることが、私の中で、一番楽しいことです。

前まで、人とかわることなんて当たり前なので、そんなに深く考えたことはありませんでした。でも、よく考えてみると、それが本当に大事ということがよく分かりました。

私は、一人でテレビのおもしろい番組を見ているより、友達とおもしろいことをやるほうが、本当に笑えます。それは一緒に笑える人がいるからだと思いました。

なので、逆にもし一人ぼっちの人がいたら、その人はあまり毎日が楽しくないと思います。

私は前、仲良しの友達が学校を休んでいて、とても楽しくない思いをしたことがあります。小学校低学年の時の話です。そのころ私は、特に仲がいいという人が決まっていた。なのでその子が休んだ時、一人ぼっちでとてもさみしかったです。

だから私は、そんなことがなくなるようにしたいです。そのためには二つのことをする必要があります。

一つ目は、「たくさん友達をつくること」です。たくさん友達がいたら、一人ぼっちの時はなく、一緒に遊ぶ人もたくさん増えます。

二つ目は、「一人ぼっちの人がいたら、一緒に遊ぶこと」です。自分は一人ぼっちじゃなくても、他の人が一人ぼっちの場合があります。その時は、進んで「一緒に遊ぼう。」と声をかけられるようにがんばります。

この二つをすれば、一人ぼっちの人は絶対に少なくなると思います。私達のまわりの人が全員仲良くなれたら、私達のまわりは明るくなります。なので、そうなれるようにせいいっぱい努力したいです。

また、身近でかわれる人は、友達以外にもいます。

第65回「社会を明るくする運動」推進大会の一環として市内小学校から募集した作文の優秀作品を、4回に渡って紹介します。

例えば地域の方達です。

前、地域の行事に参加したことがあり、公民館の方達などと一緒に遊んだりしました。それから二週間後くらいのことです。スーパーに行くと、たまたまその時の方を見かけました。私が(あっ、こないだの方だ。)

と思っていると、こっちに気付いて、「あっ小春ちゃん。久しぶりやねえ」と話しかけてくれました。

地域の行事に参加していなかったら、全く知らなかった人が、こうしてたまたま会った時に話しかけてくれて、本当にうれしかったです。

このような地域の行事に参加して、地域の人と仲良くなるのもとてもいいことだと、今、あらためて、感じました。

人とかわることって、本当に大事だと思います。

みんなと仲良くなれば、一人ぼっちがいなくなり、さみしくてやる事のないなどの理由で犯罪をやる人や、いじめをする人、いじめられる人も少なくなるんじゃないかな、と思います。そうすると、一人一人が明るくなる、つまり、社会が明るくなると私は考えました。

『人間』という字は「人の間(ひとのあいだ)」と書く、と聞いたことがあります。人は、だれでも、だれかのまわりにはないと楽しく生きていけないんじゃないかと思います。だから、みんなで協力して生活していかないといけないと思います。また、なんでも相手のことを考えながら人とかわかることも大切だと聞きました。そうすれば、もっといろいろな人とかわかりやすくなると、私は考えます。

これから私は、たくさんの人と仲良くなって、相手のことを考えながら話したり、遊んだり、笑ったりしたいです。みんながそうすると、いつか社会はもっと明るくなると思うからです。

その他

**最低賃金 必ず確認を
県最低賃金改正**

県の最低賃金が改正されました。

最低賃金制度は、働く全ての人の賃金の最低額を保障しています。使用者も、労働者も必ず確認しましょう。

最低賃金 1時間743円(これまでの最低賃金727円)

効力発効日 10月4日(日)

※産業によって、特定(産業別)最低賃金が定められています。詳しくは、問い合わせください。

問い合わせ先 福岡労働局労働基準

準部賃金課

☎(411)4578

☎(411)2633

検察審査員

選ばれたら協力

検察審査会は、犯罪の被害者などから検察官の不起訴処分を不服として申し立てがあったときに、選挙権を有する国民の中からくじで選ばれた11人の検察審査員が、審査をします。

検察審査員に選ばれたときには、国民の代表として協力をお願いします。

検察審査会DVD「検察審査員」の貸し出しも行っていきます。

問い合わせ先 福岡第一・第二検

察審査会事務局(福岡地方

裁判所内)

☎(781)3141

☎(781)3185

第37回あしたの日本を創る運動

九州地区研究大会福岡大会

大会(主催:県生活学校生活会議連絡協議会他)を通じ、地域活動を進めるための研究協議を行います。聴講は無料です。

日時・主な内容

○10月29日(木)

午後1時~5時

▽開会・事業説明

▽分科会事例発表(共に助けあ

うまちづくり)、「食品ロス」

「生涯元気、老後を元気」、「生

活学校、生活会議への理解と

今後の運動展開)

○30日(金)

午前10時~午後0時30分

▽分科会(報告)

▽基調講演「ひと まち つ

ながりを創る」~わたしたち

にできることから~

講師 中嶋玲子さん(元あす

ばる館長)

場所 クローバープラザ(原町

3-1-1)

申込方法 10月28日(水)までに、電

話かファックスで氏名、連

絡先を伝える

申込・問い合わせ先 同協議会

☎(501)1219(☎兼用)

健康 健掲示板

骨髄バンクに登録を

骨髄バンクは、白血病をはじめとする血液疾患などで「骨髄移植」が必要な患者さんと、それを提供するドナーとをつなぐ事業です。移植には、数万通りもあるという骨髄の型(HLA型)が互いに適合することが必要で、その確率は兄弟姉妹でも4分の1、血縁関係にない他人では数百~数万分の1と非常に低くなります。

現在、約2000人の患者さんが移植を待っています。

骨髄バンクのドナー登録者数は、約43万5000人と年々増加傾向にあります。適合するドナー候補者が見つかって、候補者の健康状態などにより、移植を受けることができない場合もあります。

移植を希望する全ての患者さんが機会を得るためには、1人でも多くのドナー登録への協力が重要です。皆さんも骨髄バンク登録に協力をお願いします。

ドナー登録できる人 次の全てに該当する人

▽骨髄提供の内容を十分に理解している

▽健康で、年齢が18歳以上54歳以下

▽体重が男性45kg以上、女性40kg以上

ドナー登録に関する問い合わせ

日本骨髄バンク

☎0120(445)445

いきいき体操

正しい姿勢を保つために、体幹を鍛えることが大事です。腰痛などがある人は、無理をしない程度に行いましょう。

体幹強化バランス体操

- ①四つん這いの姿勢になる。
- ②その姿勢から、右手と左足を同時に床と並行になるように真っすぐ上げ、体が一直線になる状態で保持する。
- ③ゆっくりと①の姿勢に戻る。
- ④逆も同様に行う。



輝く子どもたち

夏祭りで活躍する子どもたち
「わっしょい、わっしょい」。子どもたちがみこしを担ぐ元気の良い声が響きます。

7月25日(土)は、本校の6地区のうち3つの地区で夏祭りが実施されました。地域の皆さんが楽しみにしている一大行事。そして、祭り前半の主役は子どもたちです。

みこしやダンス、踊りに参加する子どもたち。子ども会の物販テントの中で手作り品やゲームコーナーの呼び込みを流す子どもたち。「僕たちの考えたゲームコーナーにきてください」「絶対におもしろいです」「自信たっぷりな声に誘われてストラックアウトをやってみました。子どもたちの顔が輝きました。そして、私も笑顔になりました。子どもたちが地域で輝くのは、何にも増して嬉しいものです。コミュニティ・スクールの子どもたちの姿がここにあります。地域の学校、そして地域で活躍する子どもたちが、私は大好きです。

春日南小学校長 濱村徹弥

相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時~16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月~金曜日/10時~12時15分、13時~16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111
国の行政に関すること/第4火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所(無料) ☎(622) 0403 ☎(643) 3168
月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆家庭児童相談室 ☎(584) 1015 F(584) 7739
月~土曜日/9時30分~18時/子育て支援センター
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月~金曜日/9時~16時/福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター

高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 F(589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 F(595) 6069
月~金曜日/8時30分~17時

人権

- ◆定例人権(悩みごと)相談 ☎(584) 1201
第1火曜日/10時~15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月~金曜日/8時30分~17時/じよなさん
- ◆ちくし女性ホットライン(暴力・DV・セクハラ)の相談 ☎(513) 7335
月~水・金曜日10時~17時/木曜日10時~20時30分
- ◆福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584) 1266
月~日曜日/9時~17時(金曜日は18時~20時30分)/福岡県男女共同参画センター(8月13~15日、年末年始を除く)

不安・悩みごと

- ◆福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」☎(632) 7830 月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~17時45分
 - ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時~16時/市社会福祉センター
 - ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)
- ※上記の他、相談窓口を情報政策課(☎(584) 1148)や市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/sodan/index.html>)で紹介しています。



カンガルー通信



子育て支援センター

(須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584) 1010 F(584) 7739

「子育て支援コーディネーター」を知っていますか

平成27年4月から子育て支援サービス利用者支援事業が始まり、こども未来課保育担当とすくすくプラザ子育て支援センターに「子育て支援コーディネーター」を配置しています。

子育て家庭の要望に合わせ、幼稚園・保育所などの施設や地域の子育て支援事業などから、必要な支援を選択して利用できるように、情報提供や相談・援助を行っています。子育てサービスの利用方法や、子ども・子育てに関する総合窓口として、誰でも利用できます。

「仕事に復帰するが、保育所への申し込みはどうしたらいいのか」、「幼稚園で4年保育を実施しているところはどこか」、「ご飯をなかなか食べてくれないから心配」、「トイレトレーニングはいつから始めたらいいのか」、「市に転居してきたばかりだが、子どもと遊びに行ける場所はあるのか」、「予防接種ができる病院を教えてください」など、さまざま

な相談に応じています。

また、子育て支援センターには就学前の子どもが、親子で過ごせる「たんぽぽルーム」があり、子どもを遊ばせながら子育て支援コーディネーターと話をすることもできます。ぜひ、声を掛けてください。

問い合わせ先

▷子ども・子育て全般に関すること

子育て支援課子育て支援担当(相談日時:火~土曜日(祝休日・年末年始を除く)の午前10時~午後5時)

☎(584) 1010 F(584) 7739

✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

▷保育所・幼稚園・保育サービスに関すること

こども未来課保育担当(相談日時:月~金曜日(祝休日・年末年始を除く)の午前8時30分~午後5時)

☎(584) 1111(代表) F(584) 1115

✉kodomo@city.kasuga.fukuoka.jp

中学校では、期末テストがあったり新チームとして部活が始まったりと、この時期は大変です。勉強と部活どちらも大切ですが、気持ちの入り方は意識しなくても変わってしまうものです。部活のときは顔がいきいきしていても、帰って机に向かってみると無の表情になってしまつたなんてこともあります▼こんな時期の数少ない楽しみが、今やっている職場体験です。難しい仕事がないかと不安で落ち着かないときもありますが、自分の得意な仕事を任せられると、簡単に思えて安心します。学ぶことが多く、仕事の内容ももちろん、職場の雰囲気、仕事の責任など、実際に職場に行かないと体験できないことを感じ、学ぶことができました▼これからこの経験を生かして職業選択をしていきたいです。中学校の部活、勉強も頑張ります。(た)

さんぽみち

※今号と次号の2回にわたり、職場体験を行った中学生のさんぽみちを掲載します。

奴国写真館

須玖地区の文化財

熊野神社の土製狛犬

狛犬とは、神社の入り口付近に、守護・魔除けとして置かれた一対の神獣像です。一説によると、奈良時代(約1300年前)に中国から朝鮮半島を経て、日本に伝わったと言われています。元々は写実的な獅子の姿をしていたのですが、日本に伝わる間に形が徐々に変化し、現在の獅子とも犬ともつかない姿になりました。

熊野神社の狛犬は、高さ約21cm、幅約12cm、奥行き約20cmの小型品で、石製が多い中、珍しく土製の素焼の像です。像の背から脇にかけて「貞享5年(1688年)、須玖村の清五郎が奉納した」という内容が刻まれています。

市内の狛犬は、大半が石製で明治から昭和に奉納されたものですが、この狛犬は、市内で唯一の土製で、由来が分かっている一番古いものという点から、市の有形民俗文化財に指定されました。現在は奴国の丘歴史資料館で大切に保管されています。



△熊野神社の狛犬



△背中に刻まれた文字

奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144 ☎(573)1077